

第 4 回 令和の年金広報コンテストの実施について

資料2- 1

厚生労働省年金局総務課年金広報企画室

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

第4回令和の年金広報コンテスト開催概要

■ コンテストの目的

- ・次代を担う若い世代の皆様と一緒に、年金について考えることを目的として、
①ポスター部門（小・中学生の部／一般(高校生以上)の部）②動画部門の
2部門で年金に関する作品を募集。

■ 応募期間

- ・令和4年6月1日（水）～9月9日（金）※日本年金機構「わたしと年金」エッセイと同時期に実施。

■ 賞

- ・部門（ポスターは各部）ごとに厚生労働大臣賞、年金局長賞、協賛特別賞等を授与予定。
協賛団体：日本年金機構、年金積立金管理運用独立行政法人、国民年金基金連合会、企業年金連合会、
公益財団法人年金シニアプラン総合研究機構

■ 審査手続

- ・厚生労働大臣賞・年金局長賞は、外部委託業者において第1次審査を実施した上で、
外部有識者からなる「年金広報コンテスト審査委員会」での審査を経て各賞決定。
- ・協賛特別賞は協賛団体における審査を経て決定。

■ 各賞の発表等

- ・受賞作品は、「年金の日」（11月30日）に厚生労働省ホームページにて発表予定。
- ・厚生労働大臣賞については、表彰式を開催する予定。

第4回令和の年金広報コンテスト 周知・広報活動

■ 学校へのアプローチ（郵送）

コンテスト応募実績等がある小・中・高・
専門学校・大学の担当者に、コンテスト案内
チラシを郵送（6月下旬）



■ 学校へのアプローチ（対面）

学生対話集会の開催実績校への案内や
学生対話集会の開催校におけるコンテスト
の案内の実施。

「こども霞が関見学デー」において、
小中学生を対象とした年金お話し集会を
夏休み期間に開催し、自由研究の材料と
ともに、コンテスト参加を促す。（新規）

■ 後援団体の拡充

ポスター部門「小・中学校の部」新設に伴い、全国の小・中学校への周知の観点から、新たに3団体から後援を受ける

＜後援＞ 文部科学省 全国高等学校長協会
全国都道府県教育委員会連合会
全国市町村教育委員会連合会(新規)
全国連合小学校長会(新規)
全日本中学校長会(新規)

■ 厚生労働省公式twitterでの情報発信

募集開始から締切までの間に、計4回発信予定。
フォロワー数約96万名。（新規）



【第4回「令和の年金広報コンテスト」募集開始！】
年金について若い世代に考え、知ってもらう「ポスター」「動画」の作品を募集中です。
小・中学生から高校・大学・一般の方まで幅広くご応募をお待ちしています！

(参考) 第3回コンテストの応募状況 (第13回年金広報検討会資料より)

■ ポスター部門 (A4サイズ)

応募件数 **135件**

応募者の年齢層	人数
10代 (10歳未満含む)	67
20代	35
30代	6
40代	13
50代	2
60代以上	6
その他 (法人など)	6

(参考) 第2回の応募件数 30件

応募者の年齢層	人数
10代	3
20代	14
30代	4
40代	7
50代	1
60代以上	1
その他 (法人など)	0

■ 動画部門

応募件数 **22件**

応募者の年齢層	人数
10代	1
20代	18
30代	0
40代	3
50代	0
60代以上	0

(参考) 第2回の応募件数 3件

応募者の年齢層	人数
10代	0
20代	3
30代	0
40代	0
50代	0
60代以上	0